

13. 北海道地方

英和ぶればある

北海道地方の地形

北海道の道央に広がる

① 平野

①の平野を流れる

北海道で最も長い川

② 川

高くて険しい

③ 山脈



太平洋

冬には流氷が押し寄せる

④ 海

世界自然遺産に登録された

⑤

寒冷なため農作物を栽培でき

ない

⑥ 台地

北海道地方の農業・漁業

土地改良を行って

⑦ の産地となった①の平野

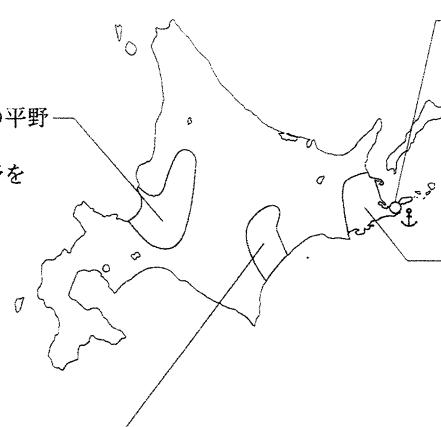
⑧ 地が広がる①の平野を

改良した

機械化された大規模経営の畑作

農家が多く見られる

⑨ 平野



⑩ 漁業の基地

としてにぎわった根室港

⑪ がさかん

⑫ の台地で乳牛を飼って、

バター・チーズなどを出荷

する

北海道地方の工業・都市・領土

人口が190万人を超える都市

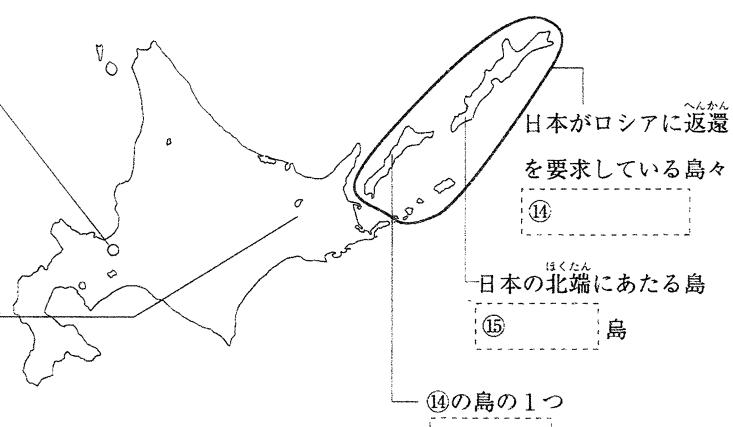
⑬ 市

観光業がさかんな北海道では

自然保護との両立を目指す

⑭ を

進めている



日本がロシアに返還

を要求している島々

⑮

日本の北端にあたる島

⑯

⑭の島の1つ

⑮ 島



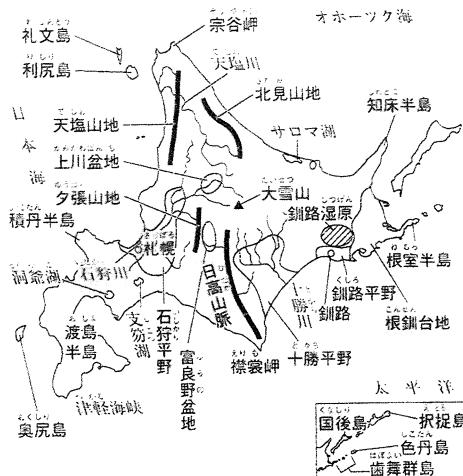
**単元
13**

北海道地方

AR

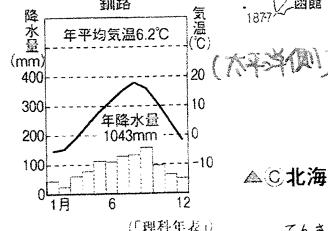
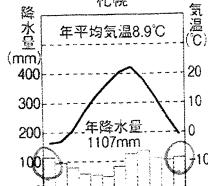
教科書
P.269~284

学習のまとめ



△A 北海道地方の自然

北海道の気候



△B おもな都市の雨温図



① 北海道地方の自然環境(図表①~⑥, 14~16) P.272・273

- (1) 面積…日本の国土面積の約5分の1を占める。
- (2) 地形…北見山地・日高山脈が南北にはしる。石狩川の下流に石狩平野。東部に十勝平野・根釧台地。十勝岳・有珠山などの火山。
- (3) 気候…亜寒帯(冷帯)。日本海側→季節風の影響で雪が多い。太平洋側→濃霧の影響で夏でも冷涼。オホーツク海沿岸に流水。

② 雪と共に北海道の人々の生活(図表⑫) P.274・275

- (1) 札幌市…人口約190万の北海道最大の都市。「さっぽろ雪まつり」。国内外から約200万人の観光客が集まる。
- (2) 住宅の工夫…傾斜のついた屋根。壁や床に厚い断熱材。
- (3) 利雪の試み…雪室に米を貯蔵、雪冷房システムの取り組みなど。
- (4) 厳しい自然環境を克服してきた稲作(図表⑦・⑧) P.276・277

① 石狩平野…泥炭地が広がっていたため、排水路の整備や「客土」

- などの土地改良を行う→全国有数の米の生産地に。
(2) 開拓の歴史…明治時代に開拓使設置。屯田兵などが開拓を進める。

北海道の開拓と北方の警備を行いうる。

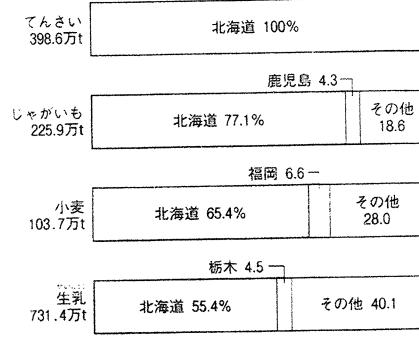
- (3) 稲作の変化…国の減反政策によって転作を行なう農家が増加。

④ 自然の恵みを生かす畑作や酪農、漁業(図表⑨~⑪) P.278・279

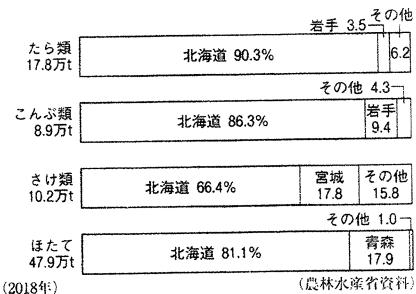
- (1) 畑作…十勝平野などで小麦・てんさい・じゃがいも・豆類などを栽培。大型の農業機械を使い、大規模に経営。広く輪作が行われる。
- (2) 酪農…夏でも冷涼な根釧台地で乳牛を飼育→乳製品や生乳を生産。
- (3) 漁業…漁獲量全国1位。かつては北洋漁業がさかん。現在は沖合漁業や沿岸漁業のほか、養殖業や栽培漁業がさかん。

⑤ 北国の自然を生かした観光業(図表⑬) P.280・281

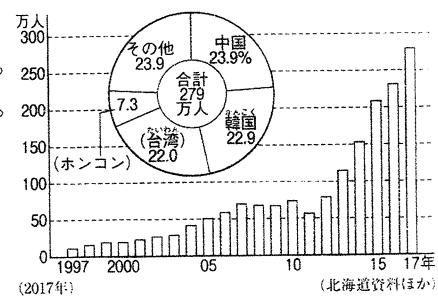
- (1) 観光業…美しい自然や食べ物などを生かした観光業がさかん。近年は外国人観光客が増加。
- (2) 自然との共生…知床五湖周辺でエコツーリズムの取り組みを推進。生態系の保全と観光の両立を目指す。



△D 主な農産物の生産割合



△E 主な水産物の漁獲量



△F 外国人観光客数と出身国・地域の割合